

平成27年度・メロディハウス第1回研修会

くらしの中のひと工夫 ～構造化ってなあに?～

わたしたちが困っているのはこんなこと。。。
ちょっとした工夫で自信がもてます



自閉傾向がある発達障がいをもつお子さまや成人の方が、ここ数年増えているといわれています。ご本人やご家族が抱える生活上の困難は、大きなストレスになることも少なくありません。そこで、家庭や学校など様々な場面で、本人を含め周囲で支える人たちが、毎日の生活をスムーズに送れる「ヒント」を、「構造化をベースに」今回の研修でお話しします。「構造化」とは情報を整理整頓することです。

ご本人、ご家族の皆さまと一緒により良い支援の方法を考える機会と考えておりますので、ぜひご参加下さい。

講師紹介

上岡 勇二 氏

臨床心理士

1999年に茨城大学大学院教育学研究科障害児心理を修了し、相談員として中学校、適応指導教室、児童相談所、また講師として病弱特別支援学校の院内学級に勤務し、様々な立場から、子ども達の社会性を育む支援に力を注ぐ。

その後、発達障害支援センターに10年間勤務し、子どもだけでなく成人に対しても、生活を整える支援、家族関係の支援、引きこもり支援、就労支援などを行う。

2014年より小児科医の成田奈緒子、社会福祉士の黒岩美喜と共に、親子を幸せにするための親支援事業「子育て科学アクセス」を立ち上げる。

アクセスのスタッフとして多彩なワークを手掛けるほか、全国各地で脳育を軸とした子育てに関する講演活動を行っている。

日時： 6月19日(金) 10:00～12:00

場所： メロディハウス・児童クラブ室

参加費： 会員 無料
非会員 2000円

定員： 40名(先着順)

申し込み期限：

平成27年6月5日(金)

※申し込み用紙(別紙)に必要事項をご記入の上、スタッフにお渡し下さい。

お問い合わせ
NPO法人メロディハウス
Tel：0299-59-5985